

当社（一般社団法人 成田市サッカー協会 以下市協会）では、2021年に施設整備要望を成田市スポーツ協会に提出しています。以下、その抜粋を記載します。市協会加盟の皆様にも情報共有し、よりよいスポーツ環境実現に向かい活動を展開していきたいと思っております。

【要望経緯】

2020年に過去要望事項を整理し、中台陸上競技場のスタジアム化、球技場観客席の屋根設置他+駐車場整備、北羽鳥・下総グラウンドの整備等要望書を成田市に要望しました。

2021年度には下総運動公園内のグラウンド他やテニスコート等、施設全体の再整備に特化して要望しております。今回の要望はテニス協会、自転車協会とも連携し、要望ルートも成田市スポーツ協会経由とし、成田スポーツ界全体の要望事項として押し上げてもらう流れといたしました。

本件に関連し、市議会でも人工芝化や照明設備について質疑事項（鳥海議員より）として取り上げられ審議されております。

【以下、2021年度要望内容抜粋】

3. 下総運動公園の再整備を要望する理由2

■ 既存設備の潜在能力について

既存設備に野球場、テニス場、サッカー場、自転車競技走路、キャンプ場などがあり多目的に利用可能ですが、あまり整備がされておらず老朽化のため利用が進まない現状です。

また、成田山はもちろん、近隣に観光牧場など観光資源にも恵まれており、現代のニーズに合わせて既存設備を再整備し運用することで、サッカーのみならず他競技やフェスなどでも利用率もあがります。

ひいては、成田市の掲げるスポーツツーリズムにも合致し、下総地区のみならず、成田市全体の地域活性化にも寄与出来ると確信いたします。



◆ 既存施設では市協会活動全体をカバーしきれない、成田市のスポーツツーリズムにも合致

8. 要望 1

■ 運動広場

- ・ 芝生の根張りが弱く雑草も多い
- ・ 水はけが悪い
- ・ 周辺に屋根がなく休憩場所や着替えする場所もない（特に女子大会に不向き）

人工芝化

屋根付きスタンド設置、更衣室施設も併設する。

- ・ 周辺にスペースがあるが、サッカーコート1面しかなく有効利用されていない。

陸上トラックを撤去し、① 60m×100m：2面(赤線) ※それぞれのコートに子供用コート2面含む。
② 68×105m：1面(緑線)のサッカーコート変則3面配置

- ・ 日没後の使用が不可。

照明設備の設置



◆ 多目的グラウンド部を整備し、人工芝化（2面+公式サイズ1面）+照明設備設置

9. 要望2

■ 運動広場

-観戦スタンド1-



図のエリアに屋根付きの観戦スタンドを設置 ■参考: 足利市総合運動公園陸上競技場



-屋根付き展望デッキ



既存、歴史民俗資料館のグラウンド側を展望デッキ付きカフェテラスに改装、フェスなどのイベント時はステージとしても使用する ■参考: 足利市ワイナリーのカフェテラスデッキ

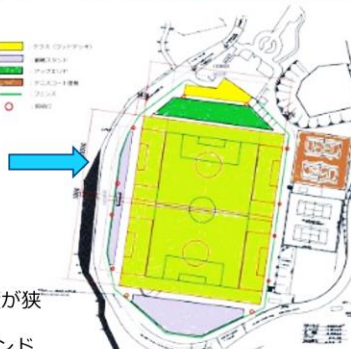
◆屋根付き観戦スタンドおよび展望デッキの設置

10. 要望3

■ 運動広場 -観戦スタンド2-



図の位置に観戦スタンドを設置、敷地面積が狭いので可能な限り観戦に有効な形とする ■参考: ユナイテッドパーク見学者用スタンド



-フェンスおよび照明設備



グラウンド周囲にフェンスを設置し、走路やテニス利用者への干渉を避け安全を保つ、また、夜間使用対応に照明灯を設置 ■参考: 木更津口ヴァーズドリームフィールド (ED式照明)

◆観戦スタンド設置2、フェンスの設置

13. 要望6

■ 合宿所（宿泊設備）の新設

- 成田市内にはスポーツの環境が整った合宿施設がなく、他の市町村にて合宿を行うことが通例となっている。⇒共同利用施設の一部を改修、運動広場側に隣接する歴史民俗資料館と合わせて80~100名程度の合宿所としても活用する。

温浴施設を増設し、学生や社会人チームなどの合宿需要のみならず、企業の宿泊研修や各種イベントにも広く対応する。

また、運動広場側の歴史民俗資料館には、カフェ+宿泊機能を改増築し、運動広場側にカフェテラスデッキ（フェス時はステージ兼用）を増設する。



◆既存設備改修により宿泊設備（温浴設備付き）および宿泊機能付きカフェテラスの設置